

令和7年度 西地区

幼保小教育交流事業活動報告

活動テーマ

子どもの育ちや学びを豊かにする交流事業

～もっと気軽に交流しませんか～

活動テーマについて

全市で長年にわたって取り組まれている「幼保小教育交流事業」ではあるが、それ故に「これまで通り」に陥る傾向も。活動自体を負担に感じる施設もあるが、何か視点を変えようと、大人にとっても子どもにとっても豊かな活動になるのでは…。

交流事業対象の園・校数

- ・幼稚園 7施設
- ・保育園 38施設
- ・小学校 9校

年間活動報告

○実行委員会・・・全部で5回開催しました。

第4回後は食事会も開催。交流が深まりました。

○園長校長会、担当者会・・・6/3開催

今年の方角性を確認。今までよりも負担感を減らすことができたかな？

○健やか子育て講演会・・・11/27開催

大豆生田先生の熱気あふれるご講演から、たくさん学びました。

○担当者会・・・1/22開催

活動報告① 総会

～今年の交流事業をこんなふうに進めてみませんか？～

まずは、大人同士の
交流をだいに

- 「ちょこっと交流」
- 「何か」のついでに
交流
- お互いの「ホーム」
にお出かけ交流

子ども同士の交流
を気軽に

- 何年生でも交流
- 「〇〇してあげる」
をやめる交流
- 「おもてなし」をや
める交流

日程調整の苦労を減
らす「これたらどう
ぞ」型交流

- 「〇〇やりま～す。
来れたらどうぞ」
- もともとある行事を
公開（授業参観等）

活動報告② 健やか子育て講演会

大豆生田先生（玉川大学教授）のご講演に、61名の保育士・教諭・保護者の方が聞き入りました。

「はじめの100か月の育ちビジョン」を通し、「好きをはぐくみ得意を伸ばす」保育・教育が営まれることの大切さを実感。

「自分を分かってくれる大人に出会えることで、子どもは自己肯定感が育つ」というお話には、みなさんの背筋がピンと伸びたような…。

西地区 幼保小教育交流事業
令和7年度 健やか子育て講演会
「はじめの100か月の育ちビジョン」から考える
これからの保育・教育

妊婦期から小学校1年生までがほしい100か月です。この時期に、子どもは、様々な人やモノ、環境との初めての出会いを繰り返し育っていきます。「初めの100か月」は生涯の幸せを育てます。はじめの100か月は生涯にわたるウェルビーイングの向上に繋がっていく、大切な時期です。
(子ども家庭庁 HPより https://www.cfo.go.jp/policies/kodomo_sodochi/)

11月27日(木) 15:00~16:30
会場: 横浜国立大学 体育館

本加対象
幼稚園 保育園 小学校
認定こども園と併用している方
保育士・教諭の方

本加対象 無料
お申し込みは各任地にてご連絡ください

＜プロフィール＞
日本保育学会副会長、こども環境学会副会長
こども家庭庁「こども家庭審議会」委員および「幼児期までのこどもの育ち部会」委員(部会長)、文部科学省「今後の幼児教育の教育課程、指導、評価等の在り方に関する有識者検討会」委員(～2024年度)、よこはま保育・教育実用協議会委員、NHK-E テレビ「すくすく子育て」出演、テレビ静岡「テレビ子ども塾」出演、等
・F子ども主体の保育をつくる656の言葉(学研, 2025年)
・F豊かな道徳体験をベースにICTで広がる保育(北大陸書房, 2025)
・Fリーダーのためのリスペクト型マネジメント(学研, 2024)
・F保育の「ほんま文化」そのまていんすか? (小学館, 2024)
その他多数執筆されています

講師 玉川大学教育学部 教授
大豆生田 啓友 氏

活動報告③ 公開保育

- ブロックの5つの保育園を小学校の職員が参観しました。きめ細かい保育の配慮や環境構成を学んだ一方、様々な環境で過ごしてきた子どもたちが集まってくる難しさも実感しました。
- 1年生以外の職員も参加したのがよかった。
- 園にとっては、園児の見取りにもつながった。
- 小学校の職員が園児と遊ぶことで、小学校への不安が減った。
- 保護者の保育参観の日に合わせたので、保育園側の負担もなく実施できた。

活動報告④ 公開授業

- 日程を数日間とり、都合のつく時間に参観できるようにしたため、取り組みやすかった。
- 卒園した児童が授業にしっかり参加していて安心した。児童の様子を園でも共有できた。
- 小学校の授業の進め方は保育の参考にもなった。
- 研究授業の際に、幼保の職員が参観できるようにした。新たに日程を設定しなかったため、小学校側の負担は少なかった。

富士見台小ブロック活動報告

富士見台小学校 トキワ保育園 つくし愛児園 横浜市岩井保育園 昴保育園
あーす保育園保土ヶ谷 キッズハーモニー・ほどがや



小学校給食の様子を園の先生が見学。

学校の生活や環境を知ることができたのと同時に卒園児が楽しく過ごしている姿に安心しました。



5歳児と1年生が一緒に小学校の校庭で「運動あそび」をしました。おにごっこをしたり、いろいろなコースを走ったり、ドンじゃんけんをしたり…。



園の子どもたちが、「園だより」を届けてくれます。そのついでに校庭でちょっとだけ「小学校体験」をしていきます。小学生もうれしそうです。

平沼小ブロック活動報告

平沼小学校 南浅間保育園 ポピンズナーサリースクール平沼橋 アミー保育園高島園
メープルナーサリー横浜 にじいろ保育園平沼 横浜みなとみらい保育園 横浜西口保育園
ほっぺるランド横浜岡野保育園



小学校での授業研究会の様子を保育士が見学。学校で育てている資質・能力を知り、園での活動との関連を考えたり、卒園児の成長を実感したりしていました。



5歳児と1年生が一緒に小学校の体育館で交流しました。「じゃんけん列車」をしたり、「もうじゅうがりにいこうよ」をしたり、と仲を深めました。



5歳児が教室に来て、ランドセルを背負う、小学校の教科書を見るなどの体験をしました。1年生も、「学校が楽しいことを伝えたい。」という思いで活動しました。

西前小ブロック活動報告

西前小学校・杉之子幼稚園・平沼保育園・ろぜっと保育園・桃の木保育園・ウィズブック保育園

7月上旬 小学校授業参観・・・3日間設定し、都合のよい時間に園の先生や園児が参観しました。
下旬 ブロック懇談会・・・授業参観の感想、今後の交流計画、情報交換を行いました。



第1回なかよし交流会

小学校の校庭で運動遊びをしました。「こおりおに」「手つなぎおに」「かわりおに」をして広い校庭を仲良く走り回る姿が見られました。お見送りは1年生のトンネルで・・・

第2回なかよし交流会

①1年生体験

ランドセルを背負わせてあげました。「給食室まで行ってみよう！」

1年生の机で教科書も読みました。

②おみせやさんごっこ

国語で学習した「おみせやさんごっこ」。園児のみなさんがお客さんになりました。1年生は相手意識をもってやり取りできました。2年生は折り紙で作ったぞうさんのメダルをプレゼントしました。

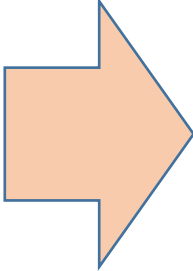
成果と課題

成果

- 1年生が、園児と関わることで自信をもって積極的に活動していた。1年生の成長に繋がった。
- 園児が興味をもっている活動に取り組んだことで、自然な交流ができた。
- 小学校の参観に職員だけでなく園児も参加したことで、小学校生活のイメージが膨らんだ。

成果と課題

課題

- 暑さや感染症もあり、日程調整が難しい。
 - もっと様々な交流の方法があるのでは…。
- 
- 1年生が園を訪問する交流をやってみたい。
 - 「ちょこっと交流」を増やしたい。
 - 時期を限定せずに交流ができるといい。
 - 生活科の授業を見たい（見てほしい）。